



や火災予防対策と防災思想の普及啓蒙。

消防機器や施設の省力、軽量化及び設備、水利の適正配置、消防団員確保と活性化対策。

救急業務の高度化及び医療機関との連携。

洞爺湖消防署洞爺支署施設の整備拡充。

(7)交通安全・防犯体制の整備
交通安全意識の高揚及び生活道路の体系的整備を図るとともに、交通安全施設を整備し、子どもから高齢者まで全ての住民、観光客が安全に利用できる交通環境づくり。

住民の防犯意識の高揚や子どもを犯罪から守るなどの地域安全活動の促進。

2 自然と共生する快適環境のまちづくり

(1)環境・景観の保全と創造
官民一体となった公害監視体制の確立と環境・景観保全に関する

総合的計画の策定。

(2)水道の整備
快適で健康な住民生活に不可欠な安全で良質な水の安定供給を図るため、施設の老朽化や緊急時への対応、未給水区域の解消等を総合的に勘案した水源及び周辺地域の環境保全、配水管をはじめとする各種水道施設（上水道、簡易水道）の整備推進。

(3)下水道の整備
各地域の実情にあった整備手法を検討し、下水道普及率の向上、整備区域内における水洗化促進、下水道施設の維持管理の効率化及び事務事業の合理化を基に事務経営健全化。

(4)環境衛生の充実
し尿処理の効率的な収集、運搬、環境保全。

(5)公園・緑地・水辺の整備
公園や緑地は住民の憩いの場、健康づくりの場であるとともに、都市景観の形成や防災避難の場としても

重要な役割を果たしている。潤いと安らぎのある公園整備を推進するとともに、その適切な配置による既設公園の機能充実と質の向上。

水辺の整備については、災害防止のため未改修河川整備、自然環境を活かした親水環境の創出。

(6)温泉資源の保全と活用
洞爺湖温泉における現「集中管理配湯方式」にローカルエネルギー（温泉排水、湖水）利用システムを加えた、温泉街全体としてのエネルギー管理の調査・研究。

泉地区における新たな温泉資源等の調査研究。

洞爺地区温泉資源の安定した供給。

3 交流と活力に満ちた元気産業のまちづくり

(1)農・林業の振興
活力に満ちた元気産業を創造するため、農業基盤の整備を進めるとともに生産性の向上と一層のブランド化を促進し、他産業との連携、融合により活力あふれる魅力ある農業の実現。

森林機能の低下が懸念される中、森林が将来にわたって適正に整備・管理されるよう、森林

組合を中心とした合理的な林業生産体制の整備のもと、海を育てる森づくりの視点に立ち、森林の保全及び育成、レクリエーションの場としての活用。

(2)水産業の振興
漁港を中心とする漁業生産活動の整備を推進するとともに、流通体制の強化を図り、水産物の需要拡大。

ホタテ貝等の付加価値を高めるとともに、消流対策（販路拡大）など活力ある浜づくりを積極的に展開した漁業経営の強化。

(3)商工業の振興と新産業の開発
地域に根ざした商業の振興、発展を目指した消費者ニーズの把握と商店街の整備、活性化。

他産業との連携と経営基盤強化による地場産物を活用した新たな加工品や味覚品の開発、新規企業の促進。

(4)観光の振興
広域的な推進と運動をするとともに、農業と水産業を両翼にし、体験型の多彩で魅力ある観光資源を一体化、融合させた総合的な取組みを積極的に推進し、国内外からより多くの人々が訪れる国際的滞在型観光の形成と周辺観光地との連携による

広域観光の形成。

(5)雇用対策の充実
各種産業振興施策に加え、地域一丸となり、地域の持つ潜在資源を生かし、農業・漁業・観光産業を結びつけた魅力ある観光型産業を創出、地域の雇用促進機会の拡大。

(6)消費者対策の充実
消費生活の保護や消費者意識の高揚。

4 やさしさあふれる健康福祉のまちづくり

(1)保健・医療の充実
多様な医療ニーズに対応できる地域医療体制の確立。

親の育児支援を柱にした、母子保健事業の充実。

健康寿命の延伸を図るために、生活習慣病予防を柱とした保健事業の推進。

住民の主體的な健康づくりを推進し、健康な地域づくり。

乳幼児の予防接種の接種漏れ防止。

高齢者のインフルエンザ予防接種率の維持向上。

(2)地域福祉の充実
地域福祉計画の策定。

地域福祉の考え方の理解を深めるための広報・啓発活動。

福祉サービスが利用しやすい